「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」発表に伴う 静岡市の対応の報告と市民・事業者の皆様へのお願い

1 要 旨

令和6年8月8日（木）16時43分に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震を受けて、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会が開催され、気象庁は19時15分に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。

静岡市では、この発表を受けて、市民の皆様に対し、家具の固定状況等の日頃からの地震への備えを再確認するよう呼びかけました。

市民・事業者の皆様におかれましては、引き続き、日常生活を行いつつ、日頃からの地震への備えの再確認、個々の状況に応じて、一定期間（一週間程度）地震発生に注意した行動をとるようお願いします。

2 これまでの動き

(1) 地震・津波に関する主な発表事項等

- 16時43分：日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生
宮崎県日南市で最大震度6弱を観測
- 16時44分：高知県・宮崎県に津波注意報の発表（以降、順次、愛媛県・大分県
・鹿児島県に発表）
- 17時00分：「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」発表
- 17時14分：宮崎港で0.5m（今回の地震による最大波）の津波を観測
- 17時30分：南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を開催
- 19時15分：「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」発表
- 22時00分：津波注意報が全て解除

(2) 静岡市の対応

市は、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」の発表を受けて、危機管理監を本部長とする警戒本部体制をとり、情報収集を行いました。（19時15分）

- ・市民の皆様に対し、同報無線等を通じて、家具の固定状況、非常持ち出し袋、避難場所や避難経路、家族との安否確認方法等の日頃からの地震への備えを再確認するよう呼びかけを行いました。（19時27分）
- ・職員に対し、地震発生時には速やかに参集できる態勢を整えるよう指示しました。（22時17分）
- ・市の公共施設管理者、イベント主催者に、地震発生時の利用者やイベント参加者の安全確保や避難誘導等について再確認するよう指示しました。（22時26分）

次頁あり

3 今後の市の対応と市民・事業者の皆様へのお願い

(1) 今後の静岡市の対応

今後一定期間（一週間程度）、警戒本部体制を維持し、地震の発生時に迅速な行動がとれるよう準備を整えるとともに、市民・事業者の皆様に対して、地震への備えの再確認を継続して呼びかけます。

(2) 市民・事業者の皆様へのお願い

市民の皆様におかれましては、家具の固定状況、非常持ち出し袋、避難場所や避難経路、家族との安否確認方法など、日頃からの地震への備えを再確認してください。一定期間（一週間程度）は、地震発生に注意した行動をとるようお願いいたします。

また、デマや偽情報等にまどわされることなく、公共機関からの正しい情報をもとに、冷静に対応してください。

事業者の皆様におかれましては、来店者・利用者、従業員の安全確保等について再確認をしてください。また、必要な事業を継続するための措置の実施をお願いいたします。

担当：危機管理課(054-221-1236)